

サステナビリティ・ボンドへの投資について

大阪商工信用金庫（理事長 多賀 隆一）では、令和3年6月8日（火）に「ANAホールディングス株式会社第42回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（サステナビリティ・リンク・ボンド）（別称：ANAホールディングス サステナビリティ・リンク・ボンド）」に合計1億円投資したことをお知らせいたします。

1. サステナビリティ・ボンドとは

あらかじめ定められたサステナビリティ／ESGの目標を達成するか否かによって条件が変化する債券のことです。

2. ANAホールディングス サステナビリティ・リンク・ボンドとは

当グループは、ESG経営を中核に据えた中期経営戦略を策定し、本戦略期間における経営の重要課題として、4項目を掲げています。その「環境」「人権」「ダイバーシティ&インクルージョン（D&I）」「地域創生」の4つ全ての重要課題への取組が反映される Sustainability Performance Targets（SPTs）を設定したのが、このサステナビリティ・ボンドです。

当金庫は、地域社会の発展に貢献する理念のもと、SDGs（持続可能な開発目標）の趣旨に賛同することを宣言しています。その取組み方針のひとつとして、ファイナンスを通じて環境課題解決の自律的好循環を支える役割を担いたいと考えています。

当サステナビリティ・ボンドへの投資で、脱炭素社会の実現等につながることを期待し、投資いたしました。

今後こうした取組みを通して、地域金融機関として社会的使命を果たしてまいります。

<本債券の概要>

銘柄	ANAホールディングス株式会社第42回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（サステナビリティ・リンク・ボンド）
発行額	100億円
発行日	令和3年6月8日

*本事業の詳細な内容につきましては、下記までお問い合わせください。

以上

お問い合わせ
大阪商工信用金庫 CSR推進室 TEL 06-6267-2865